公 式 記 録

(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

令和5年度兵庫県高等学校サッカー新人大会　決 勝 【 56 】

主審署名：谷添　大地

日 時	2024 年 2 月 4 日（日） 13 ： 00 キックオフ			会 場	アスパ五色メイン		
天 候	晴れ	強風	天然芝・人工芝・クレー	状 態	良好	試合形式	70 分 ／ 延長 20 分 ／ PK戦 有
運営責任者	笠原　弘樹	会場主任	石塚　俊一	記 録	芝切　淳 ／ 平野　敦士	観 衆	597 人
主 審	谷添　大地	副審1	足立　正輝	副審2	木村　翔太	第4の審判員	竹内　大典

チーム名			チーム名
滝川第二高校	2	1	報徳学園高校
	1 前半 1		kick off
	1 後半 0		
	延前		
	延後		
	PK戦		

選手番号 ○× 先 PK戦　　PK戦 選手番号 先 ○×

交代 No.	交代 OUT時間	シュート 延後	シュート 延前	シュート 後半	シュート 前半	選手名	(学年)	番号	位置	位置	番号	選手名	(学年)	シュート 前半	シュート 後半	シュート 延前	シュート 延後	交代 OUT時間	交代 No.
	分					竹本　航	2年	1	GK	GK	21	北迫　大和	2年					分	
	66 分					酒井　悠利	2年	17	DF	DF	29	小金丸 翔大	2年					分	
	分					滝澤　呂澪	1年	81	DF	DF	85	松岡　太一	2年					分	
	分					浜口　巧成	1年	73	DF	DF	16	三谷　颯麻	2年					分	
	分				1	川上　瑠巳	2年	7	DF	DF	33	大西　律輝	2年					分	
	分			1	2＊	三宅 蔵ノ助	2年	18	MF	MF	22	中里　瞭希	1年					分	
	HT 分					南　壮一郎	1年	19	MF	MF	62	椎山　寛大	2年	1				61 分	
	分			1		松元　大智	2年	37	MF	MF	75	横畑 進次朗	2年					分	
	分			3	2	空久保　善	1年	99	FW	MF	14	阜山　和夢	2年	1				分	
	分				2	村松　風亜	2年	50	FW	MF	34	中嶌　大和	2年	2＊	2			分	
	分			2		鬼追　元汰	2年	90	FW	FW	58	堀田 誠之助	1年					45 分	
	分					多田　義博	2年	21	GK	GK	61	室賀　叶舵	2年					分	
	分					樋渡　航	2年	5	DF	DF	44	高須賀　蓮	2年					分	
17	分					黒﨑　透和	2年	46	DF	DF	53	山本　結之輔	1年					分	
	分					治部　翔	2年	6	MF	DF	76	野田　琉真	2年					分	
19	分			1＊		横田　圭佑	2年	13	MF	MF	38	酒井　優多	1年					分	
	分					八木　寛人	2年	14	MF	MF	39	平丸　慧	1年					分	
	分					中込　凱斗	1年	34	MF	FW	37	板垣　優太	2年					分	62
	分					田坂　彩人	1年	62	MF	FW	43	本池 煌士郎	1年					分	97
	分					大橋　相太	1年	30	FW	FW	97	山脇　蔵人	2年					7分+1 分	58

時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
60 分	警	90	鬼追　元汰	ラフ	15			8	7	シュート	4	2			6	分				
分					4			3	1	ＧＫ	6	3			9	分				
分					4			1	3	ＣＫ	2	5			7	分				
分					5			3	2	直接ＦＫ	3	3			6	分				
分					0			0	0	間接ＦＫ	0	3			3	分				
分					1			0	1	ＰＫ	1	0			1	分				

［警告事由］ 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去　　［退場事由］ 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過

時間	チーム	No.	得点者	スコア	［得点経過］ 略号例：ドリブル～・ゴロのパス→・浮き球∩・混戦×・ヘディングH・シュートS
6 分	滝川第二	18	三宅	1 － 0	PK 18 S
30 分	報徳	34	中嶌	1 － 1	PK 34 S
45 分	滝川第二	13	横田	2 － 1	中央 99 ～ S 相手GK こぼれ球 13 S
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	

戦評者　所属 【 芦屋／兵庫 】　氏名 【 上野大／筒井 】

戦評

滝川第二1-4-4-2、報徳1-4-2-3-1でスタート。開始早々、37松元が前向きにボールを奪い、PA付近まで素早くドリブルでボールを運び、99空久保へパス。中央へ折り返しを送ったところで報徳DFがファールを犯し滝川第二がPKを獲得する。これを18三宅が冷静に決める。その後は滝川第二がビルドアップで攻撃を仕掛けるが、報徳が連動したプレスで高い位置でボールを奪い、相手陣内で試合を進める。PA付近までは迫るが、ラストパスの精度が低く、決定機には至らない。20分ごろから滝川第二は2トップにロングボールを供給し始める。報徳は背後へのボールの対応に苦しみ、滝川第二90鬼追・99空久保の抜け出しを許し、チャンスをつくられる。やや滝川第二ペースで進んでいたが、報徳は30分62椎山のスルーパスに58堀田が反応し、PA内でファールを受けPKを得る。これを34中嶌が沈め、同点として前半を終える。後半、風上に立った報徳は勢いよく攻撃を仕掛け、34中嶌・75横畑が持ち前の推進力でチャンスを創る。しかし、４５分滝川第二は奪ったボールを素早くバイタルエリアへ送り、99空久保がドリブルから左足でシュート。こぼれ球を13横田が決め、追加点を挙げる。報徳は85松岡がDFラインからボールを持ち出し、最後は22中里が抜け出し、決定機を迎えるが滝川第二81滝澤が体を投げ出しシュートを阻止する。最後は互いに縦に速い攻撃を繰り出し、ゴールに迫るが得点には至らず、試合終了となった。連戦で疲労の残る中、最後まで粘り強く戦った両チームに賛辞を送る。

［備 考］